バリアフリー床見切

取扱説明書／施工要領書

このたびは当社製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございました。
ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後も、すぐに取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

もくじ

株式会社 カイダー・ベースボード工業　http://www.kaider.co.jp
〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-4 青木ビル　TEL 03-3861-1931（代）　FAX 03-3861-1930

2015 年 6 月作成

バリアフリー床見切

安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。

用語および記号、絵表記の説明

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

⃠ この記号は、禁止の行為（してはいけないこと）を告げるものです。

❗ この記号は、行為を強制すること（必ずすること）を告げるものです。

ご利用にあたって

⚠注意

❗定期的な清掃をしてください。

いつまでもキレイな状態を保つために、定期的な清掃が必要です。普段は乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい時は、中性洗剤の溶液に浸し、よく絞ってから汚れた部分を軽く拭き取ってください。

⃠アルカリ・酸性（弱酸性含む）・塩素系洗剤・シンナー等を使用しないでください。

お手入れの際、アルカリ性洗剤や酸性洗剤、塩素系洗剤、シンナー等を使用すると、部品が変色したり、劣化することがあります。

⃠クレンザー・磨き粉を使用しないでください。

お手入れの際、クレンザーや磨き粉を粗い粒子を含んだ洗剤や、ナイロンたわし等の傷つけやすいものを使用すると、部品表面にキズがつき光沢を失ったり、変色することがあります。

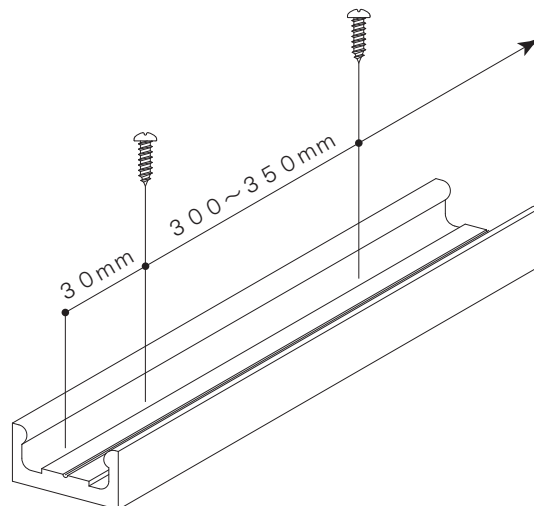
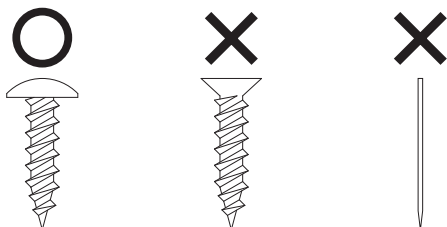
⃠火を近づけないでください。

本製品にタバコなどの火を近づけないでください。変形、変色の原因になります。

施工手順

1．下地にベースを固定

●ビスで固定の場合

両端からは約３０mmの位置に、中間部は約３００～３５０mmピッチで
まっすぐ打ち込んでください。
下地へ打ち込むビスは、ビス頭がベースに食い込みやすい形状（皿・半丸ビス）
を避け、ピンタッカーや接着止めはしないでください。

●接着剤で固定の場合

コンクリート下地の場合、ゴム系の接着剤（コニシ：G-７８・セメダイン　　アイカ：ＴＸフリー　など）で固定してください。

★ベース固定の際の注意点

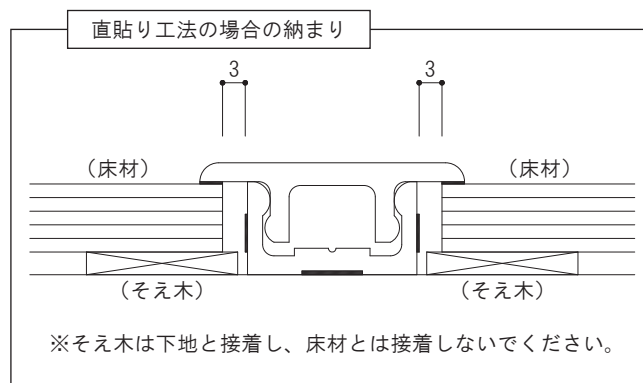
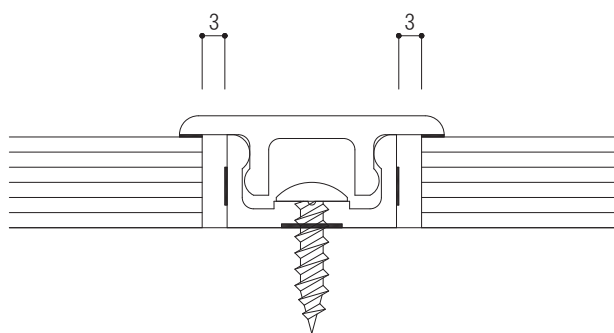
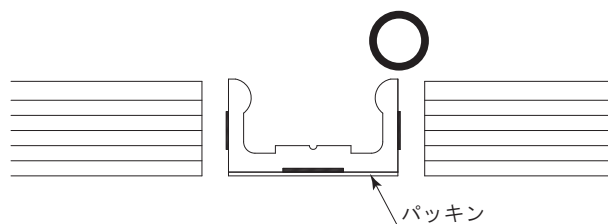
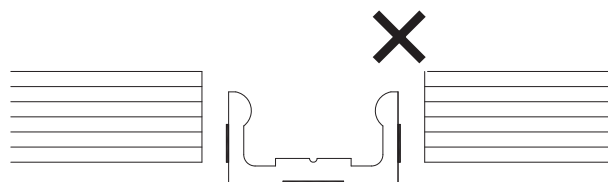
床材の高さをご確認の上、施工に適した製品をご選択ください。

ベースと床材の高さを合わせてください。

ベースが床材より少し手掛かりがでる程度に、パッキンなどで高さを
調整してください。

フタが完全に入らないと、軋み等の問題が生じます。

床材の伸縮に対応するため、ベースと床材の間を３mm程度あけて
ください。

パッキン

2．カバーをはめ込む

★施工上の注意点

ハンガー引戸等の床見切として使用する場合、破損の原因と
なりますので、弊社製品に扉の振れ止めを取付けないでください。
振れ止めの手前までの使用となります。